

2019年(令和元年)9月11日(水曜日)

自分たちが作った軍手を園児に手渡す南幌めぐみ学園の利用者ら



手作り軍手 園児感謝

南幌の障がい者施設が寄贈

【南幌】障がい者支援施設南幌めぐみ学園(栗林和史理事長)は、利用者が作った軍手を町内の幼稚園と保育園に寄贈した。地域貢献の一環として昨年からは行い、2回目。

南幌みどり幼稚園(枅谷隆男園長)には5日に子ども用190双と大人用12双を寄贈。利用者の五十嵐有也香さん(32)、杉本清敏さん(41)ら4人が4歳児クラスの29人に手渡すと、「あ

りがとう」と元気なお礼を受けた。

同園は教育農園でジャガイモやミニトマト、ピーマンなどを栽培しており、その収穫作業などで軍手を活用するという。五十嵐さんは「掃除や畑の作業などで使ってほしい」と話した。

同日、南幌いちい保育園にも子ども用80双、大人用12双を贈った。

(岡田典子)